



おおぞら

長井市立致芳小学校だより
令和2年7月29日
第9号

校是「和致芳」

8月初旬までの1学期が終了、夏休みになります。

～感染防止と教育活動の両立、ご協力に感謝いたします～

始業式・入学式そして、臨時休業になった1学期のはじまりでした。臨時休業で考えたことは「まず、命を守ること」ステイ・ホームという言葉も生まれ、最初はただ、じっとして感染しないことが求められました。そして、当初2週間の予定が5月の連休まで、さらに24日までと休業が延期になりました。次に考えたのは、「学びを止めない」こと。しかし、課題を与えてできるのは2年生以上でした。入学式の1日だけの登校でまだ文字を習っていない1年生はどんな学習ができるだろう。これは大きな問題でした。再開後の1年生の教室では、国語の最初の教材の音読会が行われ、一人一人順番に発表しています。「読んでいます!」「覚えていま



す!」これは、ご家庭でおうちの方が一文字ずつ一緒に読んでくださったご協力の

おかげです。2年生から6年生も安全な生活を忘れず、今できることに全力を尽くし落ち着いて1学期を過ごすことができました。素晴らしい子ども達です。地域の皆様、保護者の皆様に感謝いたします。



【学校の活動や子ども達の様子は致芳小ホームページ・ブログからもご覧いただけます。】

自ら考えてやりたいにと、やるべきことを行う委員会活動

児童会では「笑顔の花を咲かせよう!」の児童会目標に向かって、自分たちでやることは何かを考えて実行しています。よりよい致芳小学校になるため、さらにコロナウイルス感染症防止のために、運営委員会はいさつ運動を行い、元気で明るい学校にしようと取り組んでいます。環境委員会は

環境を守りながら困っている方々の力になろうと空き缶・ペットボトルのキャップ回収を行っています。健康委員会は休み時間に手洗い・水分補給の呼びかけ放送を行っています。どの委員会も6年生の委員長がリーダーシップを発揮し、自主的な活動を行っています。自分でやりたいことを考え、それが正しいか判断し、実行する素晴らしい委員会になってきています。



今こそ、自分で楽しく学ぼう！ #6

～新しい教科書を見てみると、発見がいっぱい！「秘密兵器」編～

今年から使われている新学習指導要領対応の教科書が大きく変わったことは以前もお知らせしました。今回は1年生の算数の教科書についてです。キーワードは「算数も日本語の力（言語力）が問われている」ということです。ALTのティム先生は、日本語を勉強しています。どんどん私たちが話すことも分かるようになり、最近漢字の練習も始めています。日本語を学ぶときに何が難しいか聞いてみると「ひらがな」だけでなく「漢字」「カタカナ」もあることと教えてくれました。そして、数え方もいろいろある。でも面白いとのこと。1年生もこの数え方で苦労します。算数の問題です。「くれよんが10ぼんと6ぼんあります。かずのちがはいくつですか。」答えは「4ぼん×」「4ぼん×」「4ぼん◎」。これは算数の問題ではあるものの、日本語力が正解のカギとなっています。1年生の教科書の巻末に「秘密兵器」がありました。《かぞえかた》ボールはいくつ1つ、1こ、紙、本、えんぴつ、きんぎょ、とけい（なん時、なん分）人の数え方が表になっています。英語では、a ball, two balls と単数が複数かだけで何匹とか何冊とかの区別はない。算数の前に（ともに）、どの教科や分野でも「日本語の力」をつけなくてはならないのです。本校の今年の重点でもあります。



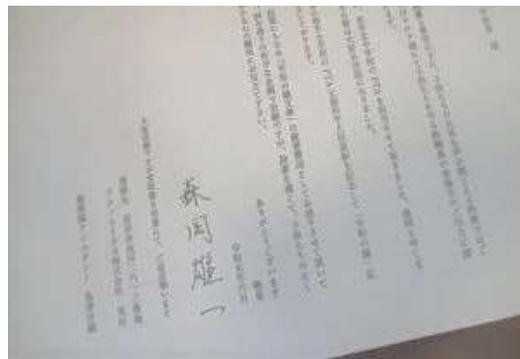
**学校へのあたたかいご支援をいただきました。
ありがとうございます。**



ぞうきん（70枚）

長井市更生保護女性会様（会長 山口文子様）

毎年ご寄付いただいております。子ども達のために有効に使わせていただきます。本当にありがとうございました。



「平和の鐘文庫」蔵書費用（10万円）

テクノモリオカ代表 森岡雄一様

致芳っふ笑顔写真館



きゅうりのプレゼントです



未来の作曲家!?

第1回雑草取り選手権大会

